酒井弥蔵（1808～1892年）

江戸時代末期の徳島・半田（現：つるぎ町半田）の人。松尾芭蕉にあこがれ、多くの旅日記を残した。

酒井家文書
松尾芭蕉「笈の小文」

笈の小文ー大久保英治・大和路百里歩行ー

大久保英治（1942年～）

「歩く」現代アーティスト。松尾芭蕉をはじめ、空海や木喰上人を思い、その足跡を歩いて作品を制作してきた。「その思いと同じ人（弥蔵）がここにいる、と知って嬉しくなりました（大久保英治）」

西方行（木片）　西方行（木片）　南帰行（木片）

西方行（スタンピング）

酒井家文書 酒井弥蔵「出向ふ 雲の 花の旅」

［阿波国地図］

西方行
徳島～半田～境目
撫養街道、伊予街道
歩行96km（土文）

連携展示

阿波の道を歩く

芭蕉をめざした男

酒井弥蔵 × 現代アーティスト 大久保英治展

2016年
7月20日（水）～8月28日（日）休館日 月曜日（ただし8月15日は開館）

徳島県文化の森総合公園　**入場無料**

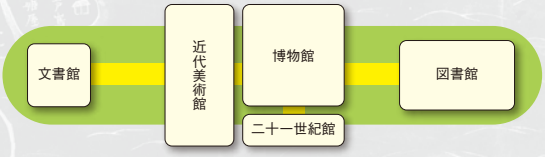
会場は近代美術館、文書館、博物館、二十一世紀館、鳥居龍蔵記念博物館、各館のロビー
図書館1Fギャラリーは7月5日（火）～8月21日（日）

特設サイト

県内巡回
- 10月1日（土）～10月30日（日） 織本屋（つるぎ町）
- 11月5日（土）～12月1日（木） 鳴門市立図書館
- 12月10日（土）～1月22日（日） 海陽町立博物館

テーマ「阿波の道と人」

文化の森の徳島県立近代美術館、文書館、博物館が中心となって連携し、歴史と美術がクロスする重層的な視点から光を当てる新たな企画展。
文化の森各所のロビーで分散型の連携展示を行い、その後、県内3カ所の文化施設に巡回。松尾芭蕉を接点に、江戸時代の酒井弥蔵と現代の大久保英治がここにつながる。



平成28年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

主催：「徳島県の文化の創造的再発見事業」実行委員会　共催：文化の森六館（図書館、博物館、鳥居龍蔵記念博物館、近代美術館、文書館、二十一世紀館）、つるぎ町教育委員会、鳴門市教育委員会、海陽町教育委員会

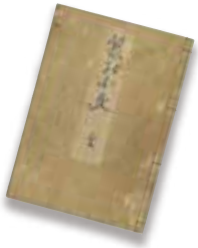
文化庁

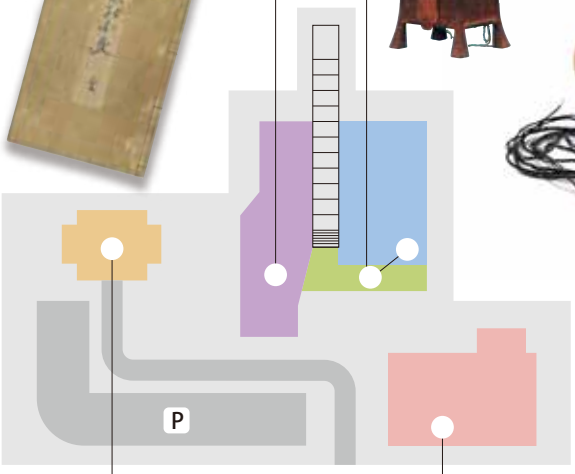
「阿波の道を歩く　芭蕉をめざした男・酒井弥蔵×現代アーティスト・大久保英治」展

徳島は、江戸時代の全国レベルの五街道の整備エリアからははずれていましたが、そのことがかえって阿波五街道や遍路道など、地域に根ざした街道の拡がりにつながりました。
江戸時代末期の徳島・半田（現:つるぎ町半田）の人、酒井弥蔵（1808～1892年）は、松尾芭蕉にあこがれて各地を旅し、多くの旅日記を残しました。そして今、歩くことを作品制作の重要な要素としている現代アーティスト・大久保英治（1944年～）が、そんな酒井弥蔵の足跡に注目し、これを歩いて作品を制作しています。
本展では、酒井弥蔵とその旅の足跡、旅日記等の資料、さらには阿波の街道、遍路道などに関する歴史・民俗資料と、大久保英治が弥蔵の足跡や阿波の街道、松尾芭蕉の『笈の小文』などをテーマとして制作した美術作品をあわせてご紹介します。阿波の道と人の持つ魅力を多面的に再発見する機会となれば幸いです。

近代美術館ロビー（2F）

【笈の小文のコーナー】
酒井弥蔵と大久保英治を結びつけた松尾芭蕉の『笈の小文』に関連する作品、資料を展示。
◎展示作品・資料:大久保英治〈笈の小文ー大久保英治・大和路百里歩行ー〉、松尾芭蕉『笈の小文』。





博物館、21世紀館ロビー（2F）

【阿波の街道、遍路道のコーナー】
遍路道や阿波の街道をテーマにした歴史・民俗資料と阿波の街道と大久保英治の作品を展示。
◎展示作品・資料:大久保英治〈南帰行〉、〈西方行〉、江戸時代の巡礼者が使用した笈（おい）、「遍路道の道しるべ」など。

文書館ロビー（2F）

【酒井弥蔵のコーナー】
酒井弥蔵の旅日記などの資料と、弥蔵の徳島での足跡をテーマにした大久保英治の作品を展示。
◎展示作品・資料:大久保英治〈芭蕉を目指した男1〉、酒井家文書 酒井弥蔵「出向ふ 雲の 花の旅」など。

図書館ギャラリー（1F）

展示期間が異なります。7月5日（火）～8月21日（日）
【徳島の道のコーナー】
◎阿波・徳島の道をテーマにした大久保英治の作品と図書館所蔵資料を展示。
展示作品・資料:大久保英治〈徳島の道〉、[阿波国地図]など。

スタンプラリー
実施期間　7月20日～8月28日
各展示コーナーで台紙を配布。
記念品を用意しています。（先着順）

関連事業 プレワークショップ
「美術家・大久保英治と「石」をたてる:水平と垂直、境界、祈り」

◎日時:7月18日（月・祝）9:30～12:30
◎場所:近代美術館講座室、文化の森前園瀬川河川敷、博物館2階ロビー
◎参加対象:どなたでも。幼い子供は保護者同伴。
◎定員:20名　先着順　※定員に達し次第締め切ります。参加費無料
【申込方法】往復ハガキの往信欄ウラに次の事項を記載しお申込みください。
1.催し名、2.参加者氏名（ふりがな）、3.年齢（小・中学生の場合は学年）、4.連絡先電話番号
※保護者同伴の場合は、保護者の連絡先、5.保護者同伴の場合の保護者氏名
※返信欄おもてには返信先住所氏名を、往信欄おもてには、下記の送り先住所を記載。
【送り先】〒770-8070　徳島市八万町向寺山　徳島県立近代美術館
「大久保英治と「石」をたてる」係

【交通のご案内】
JR徳島駅から徳島市営バス・徳島バス利用［約25分］またはJR徳島駅から1.徳島市営バス3番のりば「文化の森」行き直通バスにて「文化の森」で下車（18分）。2.徳島市営バス3番のりば「しらさぎ台」行き、「一宮」行き、「天の原（入田）」行き、または徳島バス4番のりば「仁井田西」行き、または「佐那河内線神山高校前」行きで「園瀬橋」下車（16分）。徒歩約10分。JR文化の森駅から徒歩で約35分（2km程度）。タクシー・バスの便はありません。お車で「徳島南環状道路」を西へ進み「文化の森IC」すぐ。上八万・一宮方面からは文化の森への出口がありません。